



古中だより「坂道」

くめざす生徒像>

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和4年度 第25号

2月 2日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 上野 康生

～ 各教科の学習法について改めて振り返ってみましょう ～

3年生は県立高校入試まで約1ヶ月、1・2年生は学年末テストまで約10日となりました。それぞれ、目標の達成に向けて学習に力を入れていることと思います。学習は「時間の確保」はもちろんですが、「質」が最も大切です。生徒の皆さんが使っている「私のあゆみ」には、それぞれの教科の望ましい学習の進め方が載っています。今回は、国語科、社会科、数学科、理科、英語科の「家庭学習のポイント」を改めて紹介します。皆さんが持っている「私のあゆみ」に載っている内容を更に改良した内容となっていますので、ぜひ参考にしてください。すべてを取り入れることは難しいかも知れませんが、特に**苦手教科の学習を進める上で、取り入れられることはすぐに取り入れてみてください。**



- 授業で学習した内容をノートで確認し、学習した内容をワークでその日のうちに解く。
- 新出漢字の読み書きを自主学習ノートに練習する。
- ワークを活用し、意味や用法を書き込みながら覚える。
- ワークブックを解く。(特に、記述式の問題は自分の力で1回解く。) 答え合わせをし、なぜその答えになるのか、解説を読んで理解する。
- 教科書の文章を読みながら、読めない漢字や言葉の意味をしっかりと確認する。
- 定期テスト前には、ワークの問題 (特に1回目で解けなかった問題を中心に) を解く。解説を読み、理解できない問題は質問する。



- 授業でやった学習内容を、その日に必ず復習する。(時間が経過すればするほど、忘れてしまう。記憶が確かなうちに復習することで、学力として定着する。)
- 学習プリントやテスト、ワークを必ずもう一度やる。間違った問題はチェックしておき、さらにもう一度やる。(絶対にやりっ放しにしない。繰り返すことで定着する。)
- 教科書や授業のノート、プリントを写すことで終わらない。(ただ写しただけでは問題を解けるようにはならない。)
- 地理や歴史、公民をまんべんなく学習する。(その際に、教科書だけでなく、資料集や地図帳を使う。)
- テストの前には、テスト範囲のプリントや教科書の問題、ワークを繰り返しやる。



- 授業で新しく学んだ学習内容は、その日うちに、ワーク等で解いて必ず復習する。(時間が経過すればするほど、忘れてしまう。記憶が確かなうちに復習することで、学力として定着する。)
- 今までに習った学習内容で不安が残る内容や間違った問題は必ずもう一度学習する。(絶対にやりっ放しにしない。繰り返すことで定着する。)
- 毎日15分で良いので、計算問題に取り組む。(毎日続けることで、計算のスピードや正確性が格段に上がる。)
- 計算ミス無くすために、必要(問題)に応じて途中の計算(式)を書いて解く。
- 問題によっては、図や表、グラフをかくことで、答えを導きやすくなる。
- 解けない問題については、答えだけ写しても力が着かない。学校で先生や友達に聞いて理解できるようにする。(写しただけでは数学の問題を解けるようになるとは限らない。)



- 理科の授業があった日は、その日のうちに必ず復習する。
- 観察や実験があったときはレポートやワークシート等を活用して、必ず結果を整理し、考察を行う。
- 要点や重要語句、公式などをまとめるときには、授業のノートを丸写しするのではなく、自分なりに分かりやすく工夫しながらまとめる。
- 自分の理解度や定着度を確認するために、ワーク等を使って練習問題に取り組む。できなかった問題や間違った問題は必ずもう一度やり直すことで力が付く。(やりっ放しにしないことが大切。)
- テスト前には、教科書やノート、プリント、ワーク等を活用し、テスト範囲についてまんべんなく復習し、理解できないところは先生や友達に聞いて理解する。
- 3年生は、1、2年の復習を計画的に行う。4つの分野をバランスよく学習することが確実な理解につながる。実力テストなどの範囲を確認しながら進めるとより効果的である。





- 授業でやった学習内容を、その日に必ず復習する習慣をつける。
- ① 単語練習は3～5回くらい書き、テストとしてやって、丸つけをする。間違えたら、覚えるまで繰り返す。
- ② 基本文、重要表現は理解できるまで発音し、単語練習同様に練習→テスト→丸つけを行う。
- ③ 英文だけでなく、日本語も必ずつける。(記憶が確かなうちに復習することで、学力として定着する。)
- 授業で渡されたプリントや、単元テスト、ワークブックの問題を必ずもう一度やる。間違った問題はチェックしておき、さらにできるまで何度も挑戦する。(絶対にやりっ放しにしない。繰り返すことで定着する。)
- 教科書や授業のノート、プリントを写すことで終わらない。(ただ写しただけでは問題を解けるようにはならない。)
- テストの前には、テスト範囲のプリントや教科書の問題、ワーク、単元テストを繰り返してやる。

～ 今年度最後の学習コンテスト「スペリングコンテスト」、頑張りました！ ～

1学期に実施した「漢字コンテスト」、2学期に実施した「計算コンテスト」に続く学習コンテスト第3弾の「スペリングコンテスト」を13日(金)に実施しました。生徒は冬休み中の課題などでも英単語の書き取り等に努力し、**満点合格者はこれまでに実施した学習コンテストの中では最も多い24名**となりました。本当によく頑張りましたね。

今年度3回の学習コンテストを通して、多くの生徒は漢字、計算、英単語の基礎的・基本的な内容を定着させることができ、定期テストや実力テストなどでその成果を発揮しています。一方、各学習コンテストの合格率は50～60%程度にとどまっています。学習コンテストは、各教科ともに決められた内容からの基礎的・基本的な内容のみの出題ですので、こつこつと努力すればもっともっと多くの生徒が合格できると思います。そこで、**次年度は合格率が70～80%になることを目標**にし、取り組みを強化したいと考えています。さらに、**次年度は理科、社会の重要語句に関するコンテストも実施を予定**しており、受験教科である5教科の基礎学力をさらに高められるようにしていきます。

以下は、スペリングコンテストの結果です。

満点合格者

遠藤 美和さん(3年)	久保木 琉唯さん(3年)	小針 星砂くん(3年)	佐川 一樹くん(3年)
瀬谷 響貴くん(3年)	緑川 晶悟くん(3年)	石東 真紀さん(3年)	大竹 陽奈さん(3年)
岡部 将也くん(3年)	加藤 魁人くん(3年)	大樂 歩美さん(3年)	矢吹 優花さん(3年)
青柳 優菜さん(2年)	石森まひろさん(2年)	薄井 環太くん(2年)	鈴木 理央さん(2年)
大越 千恵さん(2年)	有賀 羽美さん(1年)	鈴木 智也くん(1年)	水野 麗さん(1年)
宗方 愛さん(1年)	佐藤 颯亮くん(1年)	野村 榎音さん(1年)	水野 夏希さん(1年)

合格者(80点以上、満点も含む) 62名

～ 図書を寄贈いただきました ～

25日(水)に石川ローラークラブ様より図書を寄贈いただきました。各種学力調査等の結果から、本校の生徒は思考力や読解力に課題があることが明らかになっています。**本や新聞を読むことは、思考力や読解力を高めます。**今回、寄贈いただいた図書は早速図書室に並べますので、ぜひ多くの生徒に読んでほしいと思います。



～ 安全運転をお願いします！ ～

過日、連絡メール及び本校ホームページでもお願いしたところですが、お子さんの送迎時の安全運転について改めてお願いします。

特に、**登校時**の下車場所については遠野運送株式会社様の敷地を利用させていただいておりますが、**敷地内は私有地**であり、従業員の皆様等が歩行したり大型車が入り出したりします。また、生徒の送迎車で混み合う場合がありますので、**必ず徐行で走行**するようお願いします。**路面の凍結**等も心配される時期ですので、交通事故が発生しないよう**安全運転**にご協力ください。

